

徳島県内経済情勢報告

令和 6 年 7 月



財 務 省
徳 島 財 務 事 務 所

目次


総括判断	1
個人消費	2
生産活動	5
雇用情勢	6
公共事業	7
住宅建設	7
設備投資	8
企業倒産	8
消費者物価	8
県内地域経済に関する生の声	9

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、一部速報値のものも含まれます。







※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

徳島県内経済情勢報告

	令和6年4月判断	令和6年7月判断	総括判断の要点	4月判断との比較
総括判断	持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかに なっている 【9期ぶり下方修正】	個人消費は、観光が回復しつつあるものの、百貨店・スーパーやコンビニエンスストアなどで消費者の節約志向の高まりがみられることから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。 生産活動は、化学が緩やかに拡大しつつあるほか、はん用・生産用・業務用機械が緩やかに持ち直していることなどから、全体としては持ち直しつつある。 雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。	

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和6年4月判断	令和6年7月判断	4月判断との比較
個人消費	持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかに なっている 【9期ぶり下方修正】	
生産活動	持ち直しつつある	持ち直しつつある 【2期連続判断据え置き】	
雇用情勢	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある 【前期から判断据え置き】	
公共事業	前年度並みとなっている	前年度並みとなっている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	6年度は前年度を上回る見込み	

※ 6年7月判断は、前回6年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

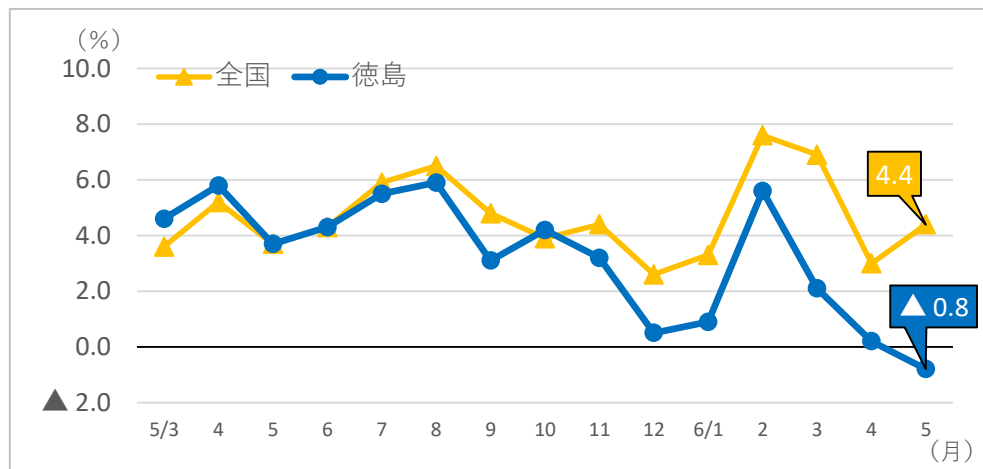
個人消費

個人消費

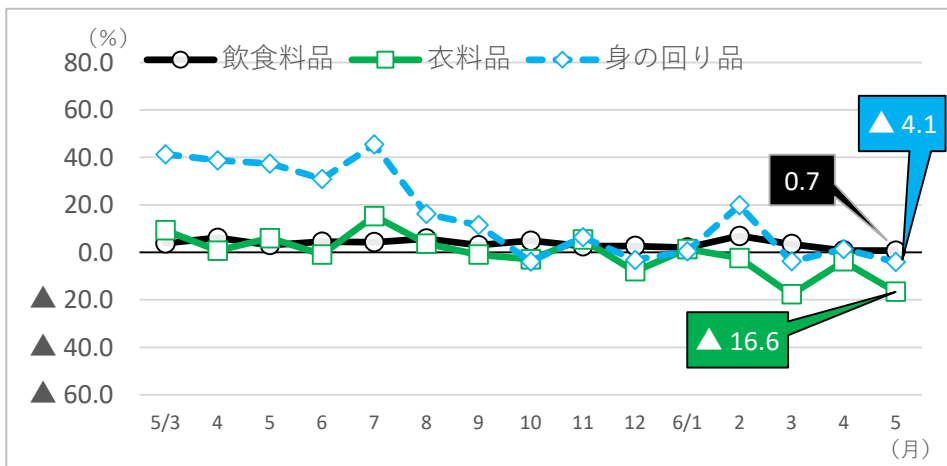
持ち直しのテンポが緩やかになっている

○百貨店・スーパーは、衣料品が弱い動きとなっているものの、飲食料品が底堅い動きとなっていることから、全体としては底堅いものとなっている。

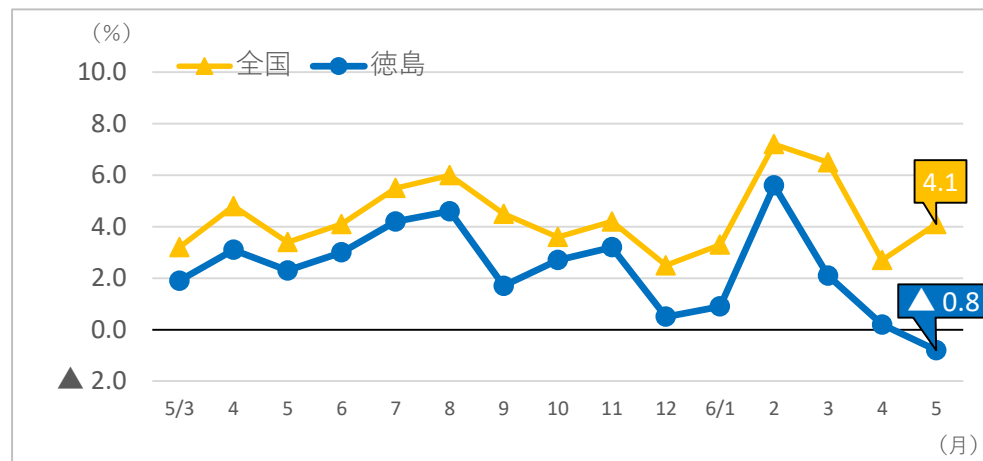
〔百貨店・スーパー販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔商品別販売状況（徳島県、全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔百貨店・スーパー販売状況（既存店ベース、前年同月比・販売額）〕

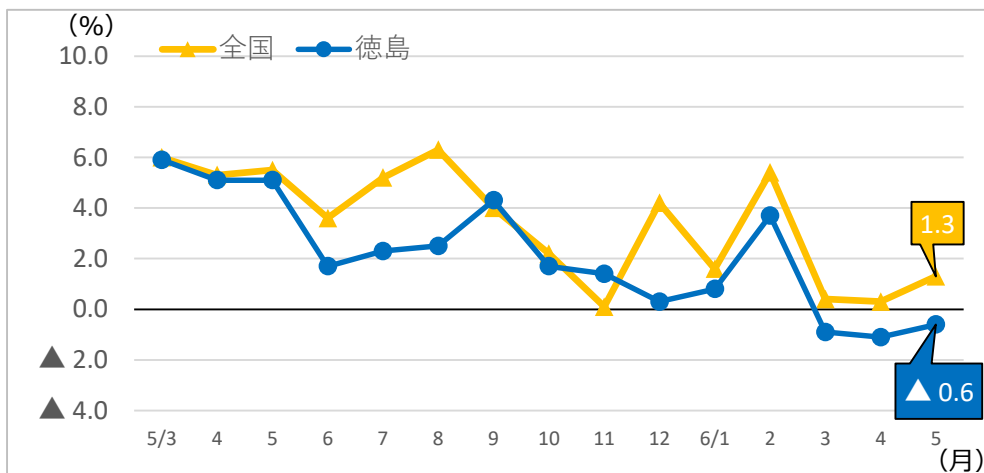


〔出所〕経済産業省、四国経済産業局

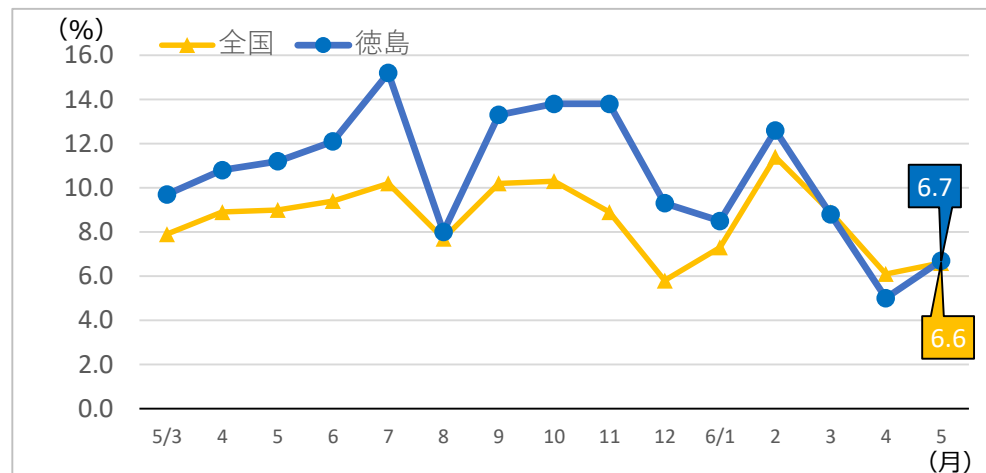
個人消費

- コンビニエンスストアは、物価上昇の影響による買上点数の減少がみられるものの、おにぎりや飲料に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。
- ドラッグストアは、化粧品や飲食料品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、パソコンの動きが鈍いことなどから、全体としては弱含んでいる。

〔コンビニエンスストア販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



〔ドラッグストア販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕

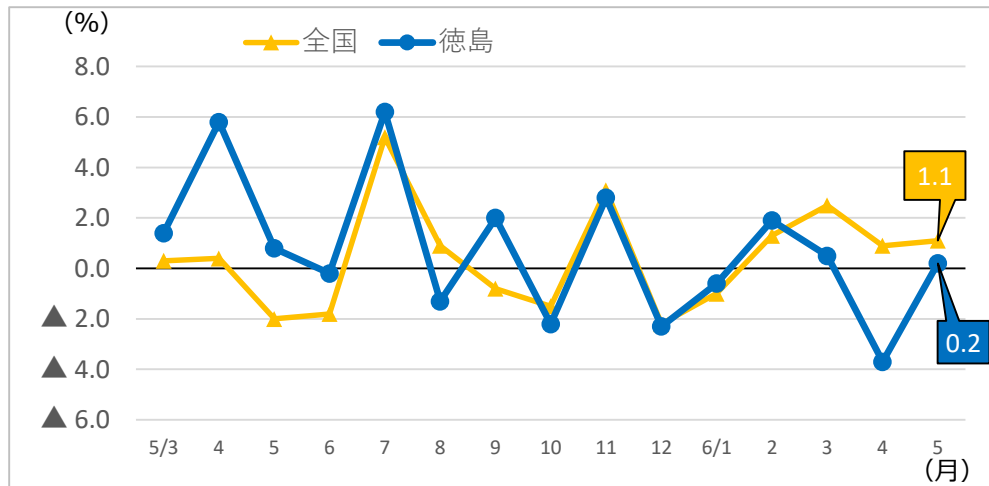


【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

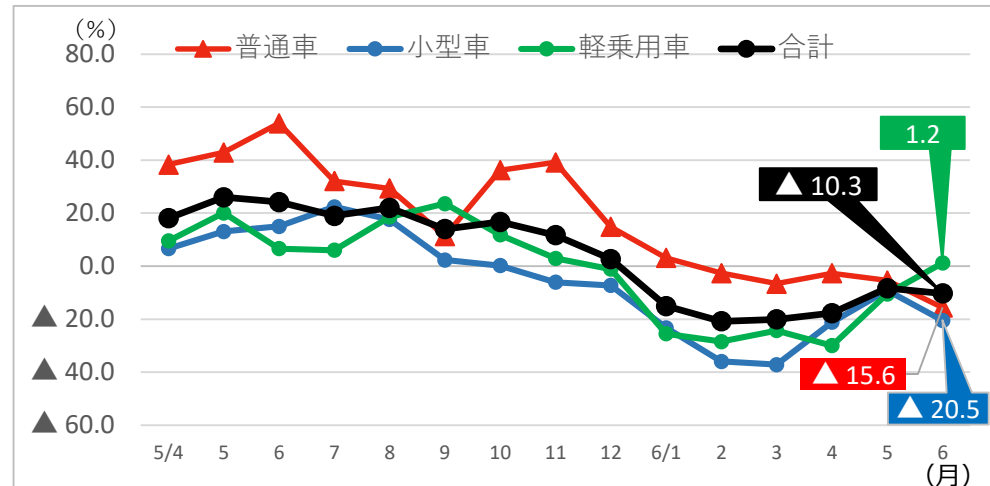
- ホームセンターは、日用品の動きが鈍いものの、扇風機などに動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれも前年を下回っている。
- 観光は、外国人観光客が増加していることから、回復しつつある。
- 旅行は、国内旅行は緩やかに回復しつつあり、海外旅行は緩やかに持ち直しつつある。

〔ホームセンター販売状況（全店ベース、前年同月比・販売額）〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔徳島県の乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】四国運輸局の公表データから算出

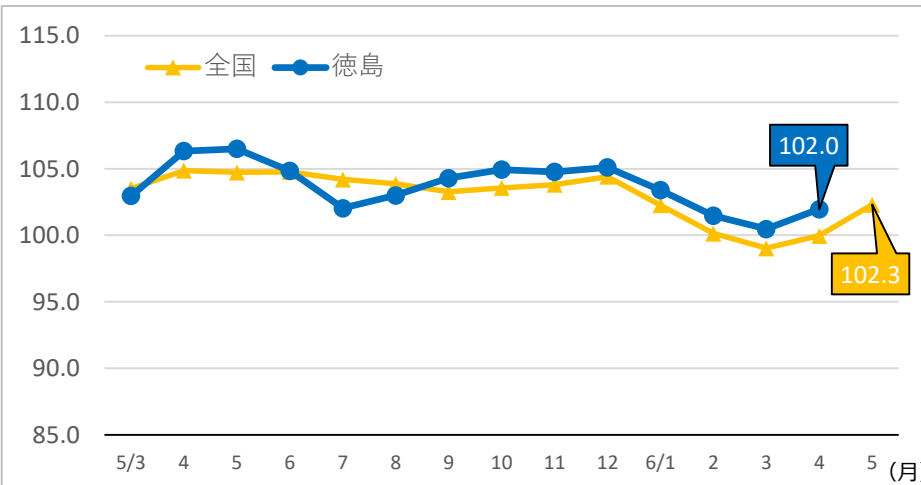
生産活動

生産活動

持ち直しつつある

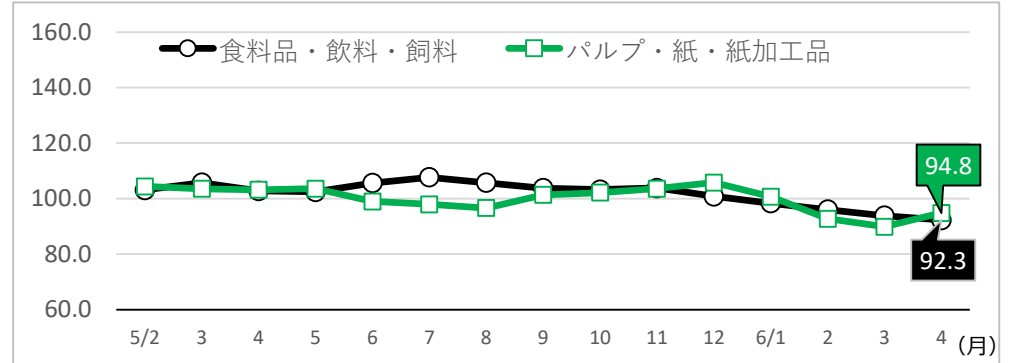
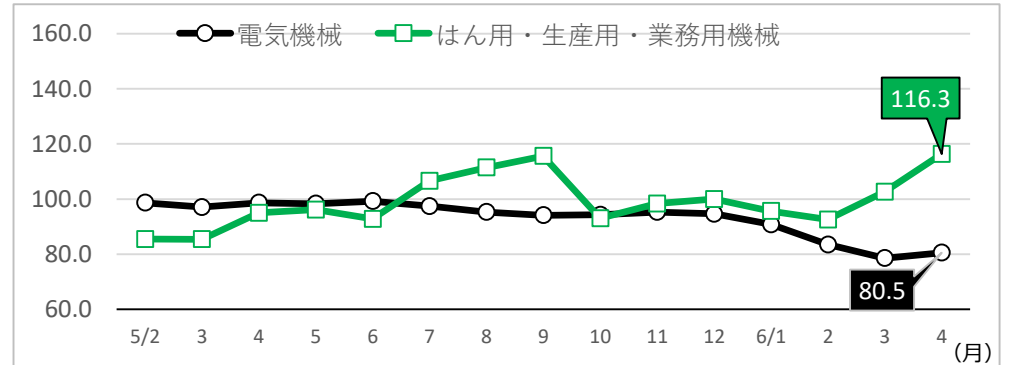
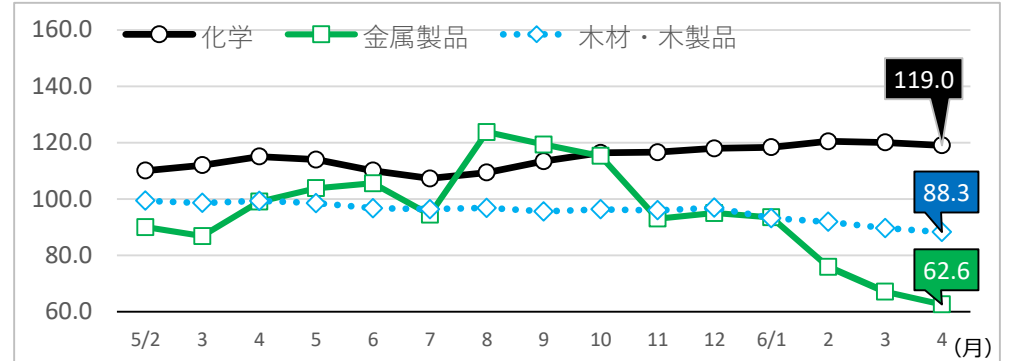
- 金属製品は、弱含んでいる。
- 化学は、緩やかに拡大しつつある。
- 電気機械は、足踏みの状況にある。
- 食料品・飲料・飼料は、緩やかに持ち直しつつある。
- パルプ・紙・紙加工品は、緩やかに持ち直しつつある。
- はん用・生産用・業務用機械は、緩やかに持ち直している。
- 木材・木製品は、弱い動きとなっている。

〔鉱工業生産指数(季節調整済指数、3か月移動平均、令和2年 = 100)〕



【出所】経済産業省、徳島県の公表データから算出

〔徳島県の鉱工業生産指数(季節調整済指数、3か月移動平均、令和2年 = 100)〕



【出所】徳島県の公表データから算出

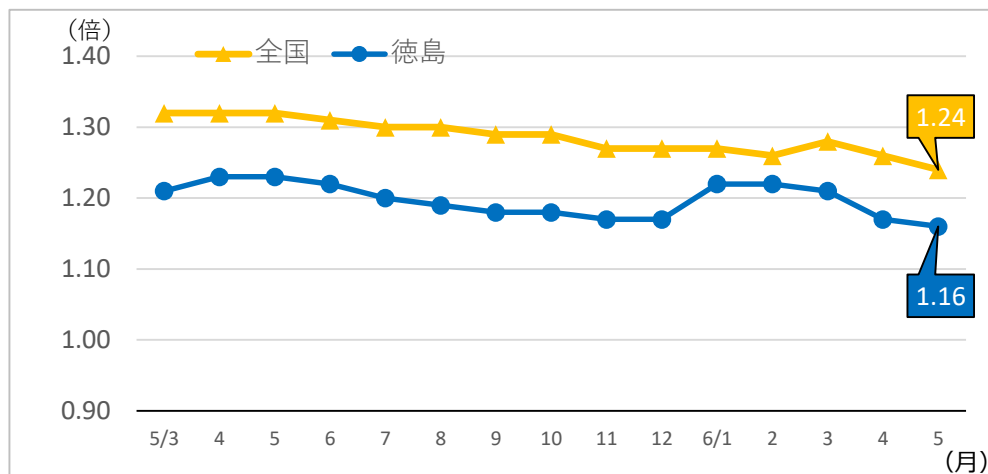
雇用情勢

雇用情勢

緩やかに持ち直しつつある

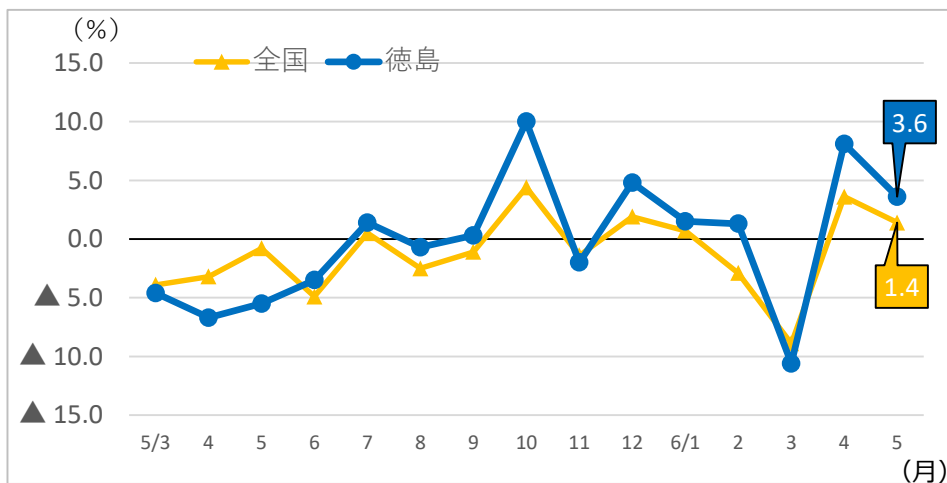
- 有効求人倍率は、緩やかに低下している。
- 新規求人数は、前年並みとなっている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



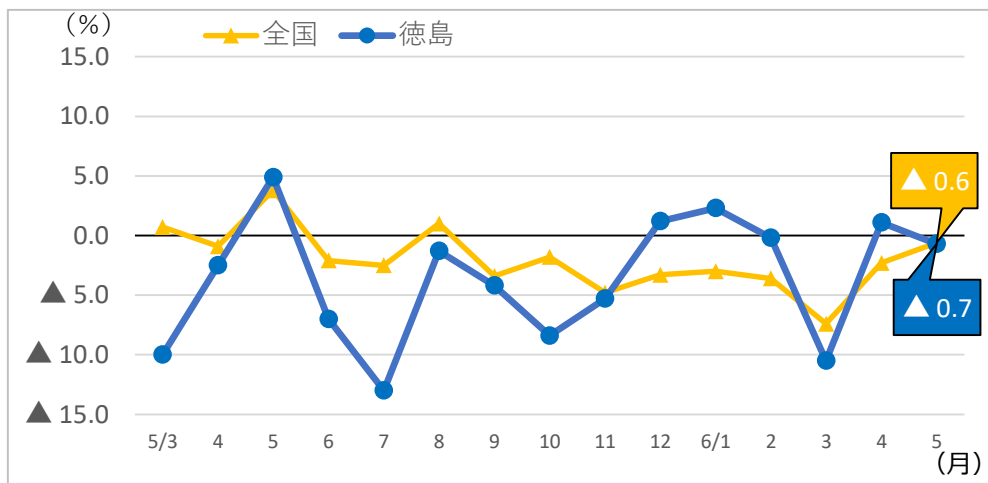
【出所】厚生労働省

〔新規求職者数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

公共事業

公共事業 前年度並みとなっている

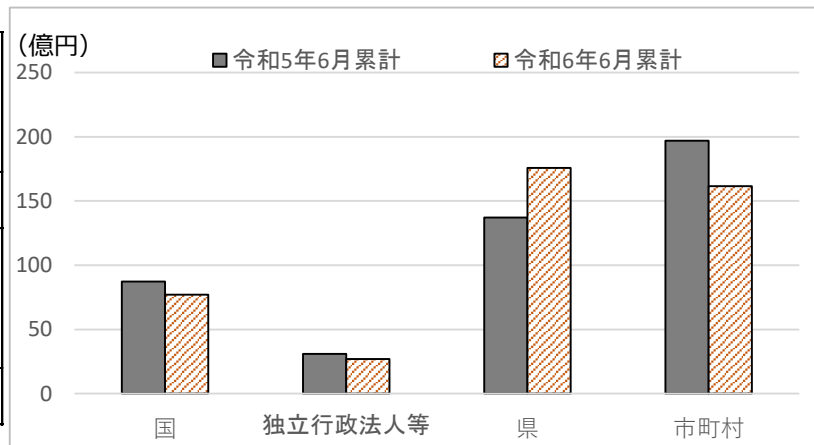
○前払金保証請負金額（累計）で見ると、県で前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等、市町村で前年度を下回っていることから、全体としては前年度並みとなっている。

〔公共工事前払金保証
請負金額（累計）〕

徳島 請負金額 (6月累計)	458億円
前年度比	▲0.6%
全国 請負金額 (6月累計)	57,423億円
前年度比	8.8%

*単位未満四捨五入

〔発注者別請負金額（徳島県、累計）〕



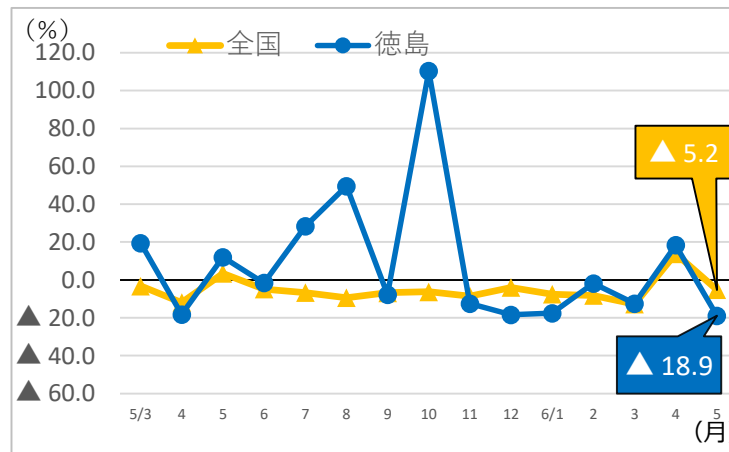
【出所】西日本建設業保証株式会社等

住宅建設

住宅建設 前年を下回っている

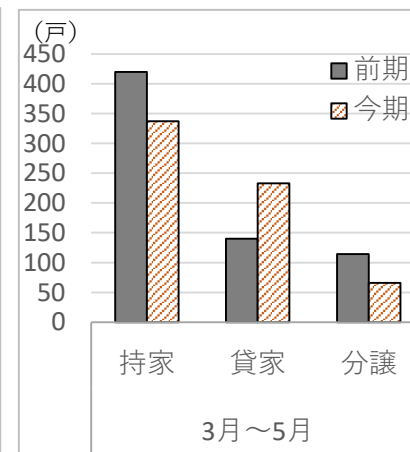
○新設住宅着工戸数で見ると、貸家で前年を上回っているものの、持家、分譲住宅で前年を下回っていることから、全体としても前年を下回っている。

〔新設住宅着工戸数（前年同月比）〕



【出所】国土交通省 【出所】国土交通省の公表データから算出 7

〔利用関係別着工戸数（徳島県）〕



設備投資・企業倒産・消費者物価

設備投資

6年度は前年度を上回る見込み

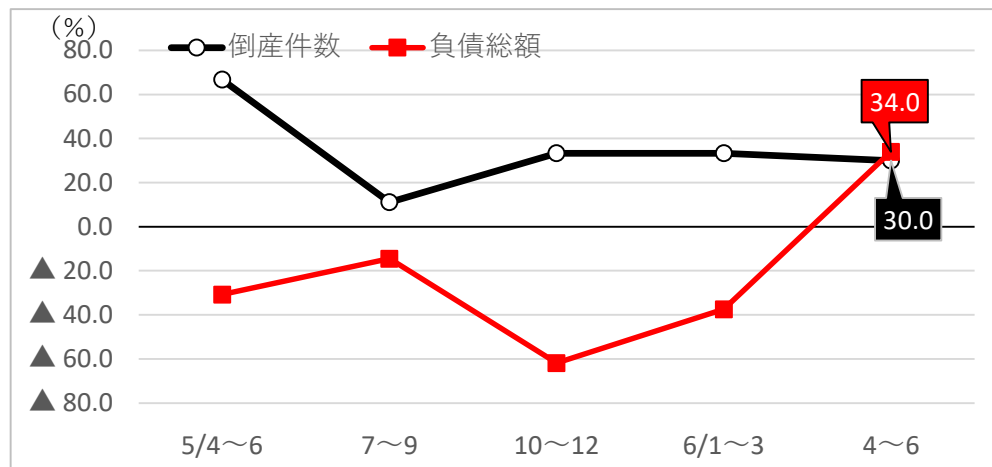
企業倒産

件数、負債総額ともに前年を上回っている

消費者物価

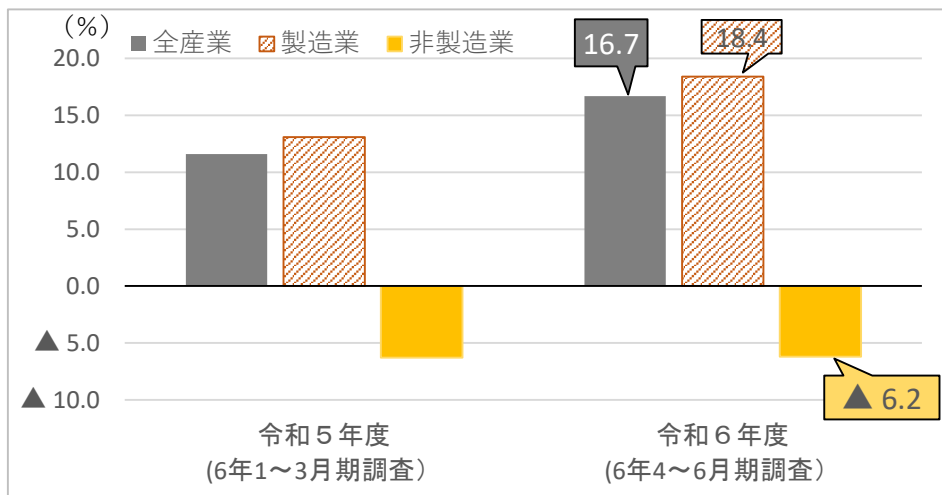
前年を上回っている

〔倒産件数、負債総額（負債額1,000万円以上、徳島県、前年同期比）〕



〔出所〕株式会社東京商工リサーチの公表データから算出

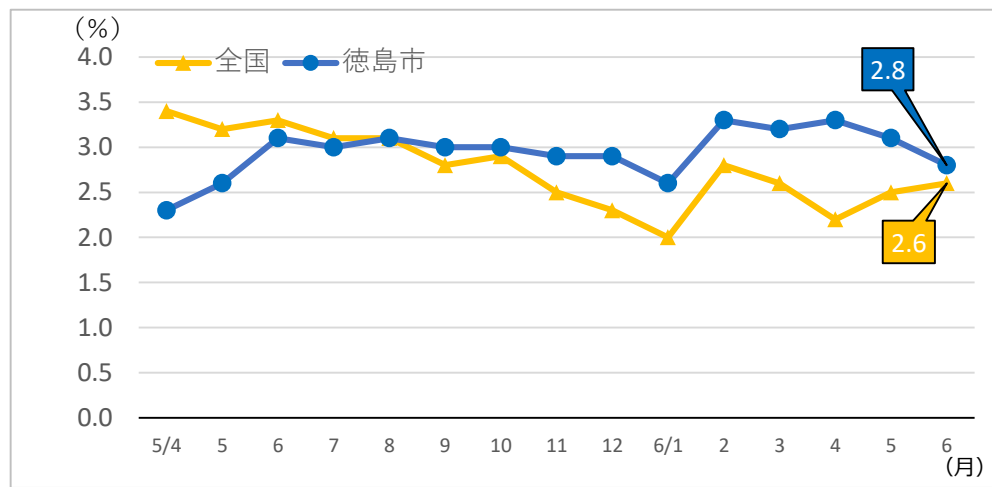
〔設備投資（徳島県、前年度比）〕



※土地購入額を除き、ソフトウェア投資額を含む。

〔出所〕徳島財務事務所（法人企業景気予測調査）

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



(令和2年 = 100) 〔出所〕総務省

県内地域経済に関する生の声

個人消費

- 物価上昇による節約志向の高まりから、価格帯の高い牛肉の動きが鈍くなっている一方で価格帯の低い豚肉、鶏肉の動きが良くなっている。
【百貨店・スーパー】
- 順調な中食需要を受けて総菜の売上が伸びている。
【コンビニエンスストア】
- 物価高騰に伴い商品単価が上昇したことで、顧客1人あたりの買上点数が減少している。
【家電大型専門店】
- 冷蔵庫は、容量の小さいものや旧モデルといった相対的に安価な製品の売れ行きが良くなっている。
【ホームセンター】
- 物価上昇による節約志向の高まりから、日用品の売れ行きが伸び悩んでいる。
【観光地】
- 新型コロナウイルスの5類移行後の人流の回復により、主に外国人観光客が増加している。
【観光地】

生産活動

- 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、自動車向けの需要に弱さがみられている。
【金属製品】
- 医薬品の海外向けの需要が好調となっている。
【化学】
- 生産用機械において、円安の影響もあり、海外向けの需要が順調となっている。
【はん用・生産用・業務用機械】

雇用情勢

- 求職者数が高い水準で推移している。物価高騰などの影響から、給与面などでの好待遇を求めて転職を目指す人が増えているのではないかと推測されている。
【労働局】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<https://lfb.mof.go.jp/shikoku/tokushima/index.html>